

事務連絡

平成 29 年 12 月 13 日

観光庁参事官（産業政策） 殿

内閣官房副長官補（事態対処・危機管理）付内閣参事官

弾道ミサイル落下時の行動等に係る日本語の理解が困難な方への広報について

北朝鮮により弾道ミサイルが発射された場合で、日本に飛来する可能性があるときは、政府から、関係する地域に対して全国瞬時警報システム（Jアラート）を使用して情報伝達することとしております。

内閣官房が運営する国民保護ポータルサイトにおいては、当該情報伝達の流れや注意点、弾道ミサイルが落下する可能性がある場合にとるべき行動等に関する資料を掲載しております。

この度、日本語の理解が困難な方々への情報提供の充実を図るべく、弾道ミサイルが発射された場合の情報伝達ととるべき行動に関する資料（別添）を、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語及びベトナム語で作成し、国民保護ポータルサイト（注）に掲載しましたので、お知らせいたします。

本資料は、訪日外国人及び当該訪日外国人が宿泊する可能性のある旅館にとって有用であると考えられることから、つきましては、本件について、ホテル・旅館関係法人に対してご周知いただきますようお願いいたします。

（注）国民保護ポータルサイト（英語）：http://www.kokuminhogo.go.jp/en/pc-index_e.html

以 上

弾道ミサイルが発射された場合の情報伝達と取るべき行動について

内閣官房

1. Jアラートとは

北朝鮮から発射された弾道ミサイルが日本に飛来する場合、弾道ミサイルは極めて短時間で日本に飛来することが予想されます。仮に、弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合には、政府としては、24 時間いつでも全国瞬時警報システム（Jアラート）を使用し、緊急情報を伝達します。

Jアラートを使用すると、市町村の防災行政無線等が自動的に起動し、屋外スピーカー等から警報が流れるほか、携帯電話に緊急速報メール・エリアメールが配信されます。

2. Jアラートによる情報伝達の内容

Jアラートが活用されると、防災行政無線で下記のサイレン音とともにメッセージを放送されます。メッセージは日本語でのみ放送されます。以下のリンクからサイレン音を聞くことができます。

<http://www.kokuminhogo.go.jp/img/siren.mp3>

※上記は国民保護情報を知らせるサイレン音であり、津波等を知らせるサイレン音はこれとは異なります。

※このサイレン音を複製し、又は録音するなどして、みだりに吹鳴することを禁じます。

また、携帯電話にミサイルの発射情報を伝える緊急速報メール・エリアメールが配信され、着信音が鳴ります。なお、株式会社 NTT ドコモのサービスを受けるアンドロイド端末では、Jアラートの情報を、英語、中国語（簡体）及び韓国語で受信することができます。

3. 取るべき行動

もし上記のサイレンや緊急速報メール等の着信音を聞いたり、Jアラートのメッセージを受け取ったら、落ち着いて、直ちに以下の行動をとってください。

- 屋外にいる場合：近くの建物の中か地下に避難。
 - できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになれば、それ以外の建物でも構いません。
- 近くに建物がない場合：物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
- 屋内にいる場合：窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。

また、近くにミサイルが落下した場合には、以下の行動を取ってください。

- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

加えて、弾道ミサイル落下時の行動に関するリーフレットとQ & Aについてもご参照ください（ともに国民保護ポータルサイト（英語）*に掲載されています。）。

*国民保護ポータルサイト：http://www.kokuminhogo.go.jp/en/pc-index_e.html